

Artist In Residence

飛鳥アートヴィレッジ 2013
Asuka Art Village

[募集定員] 5名程度 (平面、立体、映像などジャンル不問)
[応募締切] 2013年8月30日(金) 必着

アーティスト・イン・レジデンス
2014.1 | 19 [SUN] — 28 [TUE] 飛鳥寺研修会館 修徳坊

作品展示 / 成果発表
2014.3 | 11 [TUE] — 22 [SAT] 奈良県立万葉文化館

日本の起源で「美」を拓く。

飛鳥アートヴィレッジ2012 制作発表作品
忽那 光一郎『N34 46.0 E136 01.9 No.2』

この事業は、明日香村の歴史的風土保存にご尽力いただいた故寺尾勇氏の妻寺尾栄氏からの寄付金を活用し、実施しています。

飛鳥アートヴィレッジ2013

Asuka Art Village



日本の起源で「美」を拓く。



日本という国号が誕生した地「飛鳥」。豊かな自然とともに古代の遺跡や寺院が点在する日本最古の都であり、私たち日本人の心の源流がここににあります。

「飛鳥アートヴィレッジ」は、若手アーティストを対象に、明日香村のサポートのもとでおこなわれるアーティスト・イン・レジデンスのプログラムです。歴史と自然に育まれた飛鳥の風土に触れ、さらに地元の人々との交流などを通じて、次代の「美」を開拓するとともに、飛鳥のアイデンティティを新たに読み解く作品が生まれる機会となることを願います。

募集概要

Artist In Residence

■ 事業内容

【アーティスト・イン・レジデンス】

日程：2014年1月19日(日)～28日(火)<10日間>

滞在場所：飛鳥寺研修会館 修徳坊(明日香村飛鳥725-1)

数ある古代の遺構や豊かな自然に恵まれた飛鳥の風土に触れながら、自らの発想や想像力を喚起させて、制作へと進めていく機会とします。地元の方々との交流プログラムも随時開催します。レジデンス期間中の滞在費(宿泊費および朝夕食費)と制作費の一部(上限5万円)は主催者側が負担します。

【作品展示／成果発表】

日程：2014年3月11日(火)～22日(土)

会場：奈良県立万葉文化館(明日香村飛鳥10)

レジデンス期間に制作した作品およびレジデンスでの体験から着想を得た作品を、成果発表として展示します。全体の展示プランおよびコンセプトは、参加アーティストとプログラム・コーディネーターとの対話や意見交換を重ねながら調整し決定します。



■ スペシャルアドバイザー／選考委員

網谷 幸二(洋画家、大阪芸術大学教授)

建昌 哲(京都市立芸術大学学長)

鳥頭尾 精(日本画家)

脇田 宗孝(陶芸家)

■ プログラム・コーディネーター 山中 俊広(インディペンデント・キュレーター)

■ 募集対象者

- ・現代美術などの分野で活動する18歳以上40歳未満の方(応募時の満年齢・高校生は不可)
- ・アーティスト・イン・レジデンスの期間中、明日香村に滞在し、作品展示を通してその成果を発表できること。

■ 募集定員

5名程度(平面、立体、映像などジャンル不問)

■ 応募方法

明日香村役場HP(www.asukamura.jp)からダウンロードした応募用紙に必要事項を記入し、過去の活動をまとめたポートフォリオ1冊を同封して、郵送にてご応募ください。

■ 応募締切 2013年8月30日(金)必着

■ 選考および結果通知

提出書類をもとに、選考・決定し、結果は10月末に郵送にて通知いたします。

■ 応募書類の送付先／お問い合わせ先

〒634-0111 奈良県高市郡明日香村大字岡55番地

明日香村役場 企画政策課内「飛鳥アートヴィレッジ2013」係


TEL: 0744-54-2001 FAX: 0744-54-2440 E-MAIL: info@asukamura.jp

詳しい募集要項は、明日香村役場ホームページをご覧ください。(http://www.asukamura.jp/)

主催／ 明日香村

共催／奈良県立万葉文化館(財)明日香村地域振興公社

協力／岡村印刷工業株式会社

 平成25年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ



飛鳥寺研修会館